

モデルサービスの 企画意図と技術設計へ向けて

Code4Lib JAPAN コアメンバー
物質・材料研究機構 科学情報室
高久 雅生

ウェブサイト: <http://masao.jpn.org>

ツイッター: [@tmasao](https://twitter.com/tmasao)

たかく まさお
高久 雅生

- 独立行政法人物質・材料研究機構（茨城県つくば市）
 - 科学情報室（主任エンジニア）
 - 担当：システム関連全般
 - 専門図書室（担当職員：2名）の運営
 - 機関リポジトリソフトウェア NIMS eSciDoc（開発&運用）
 - 研究者総覧SAMURAI
 - 図書システムNext-L Enju（昨年度にiLisWing21/WEから移行）
- 専門：情報科学（情報検索、電子図書館）
- 受賞：第2回CiNiiウェブAPIコンテスト優秀賞（ふわっと関連検索）
- Code4Lib JAPANコアメンバー
- 文化・教育施設の被災情報まとめサイトsaveMLAK：システム担当

私の語れること

- ① 学術情報流通サービス
 - 機関リポジトリ、研究者総覧の開発と運用
- ② API活用マッシュアップ型サービス
 - ふわっと関連検索
 - Greasemonkeyスクリプトを使ったツールの開発
- ③ ソーシャルメディア活用型の知識共有
 - ウィキ
 - Twitter
 - qwikWeb(ウィキとML共有型サービス)

① 学術情報流通サービス

- 機関リポジトリ、研究者総覧サービス
 - (開発と運用の経験から)
 - 研究者総覧と機関リポジトリの連携データフローの設計
 - 研究者総覧における研究者検索機能の開発

機関リポジトリ NIMS eSciDoc

PubMan 6.2.8 - eSciDoc 文献管理ソリューション

研究成果文献と関連資料を半永久的に保存提供できます。研究者個人の「研究者ポートフォリオ」として論文情報を一箇所にまとめておくことができます。マックスプランク研究所が提供する長期保存アーカイブのサービスを存分にお使いください。

詳しく知るには「サポート」

文献検索

Go

... また、組織一覧からも探せます

PubMan 紹介ビデオ

http://pubman.mpdl.mpg.de

http://pubman.mpdl.mpg.de

研究者総覧 SAMURAI

HOME > NIMSについて > 研究者

研究者

- 検索
- 人名で探す
- 研究ユニットで探す
- 論文で探す (準備中)

物質・材料研究機構 企画部門 科学情報室 主任エンジニア
メール: TAKAKU.Masao@nims.go.jp tmasao@acm.org
電話: 029-859-2813
茨城県つくば市千現1-2-1 [交通アクセス]
[Find overall NIMS publications on the NIMS digital library](#)

ホームページ <http://masao.jpn.org>

研究分野

研究概要	情報科学の専門を活かした、物質・材料分野の専門図書館の運営、デジタルライブラリーの研究開発
キーワード	電子図書館、情報検索、情報行動 情報学基礎、メディア情報学、データベース、図書館情報学、人文社会情報学

出版物

2004年以降のNIMS所属における出版物を表示しています。

会議録

- M. Takaku, A. Aizawa, Y. Ueda, K. Kurakawa, M. Imanishi: "研究者間定とでの応用 -- 統計分野と材料科学分野を例として --" 第25回フジシステムシンポジウム 第2回フジシステムシンポジウムプロシーディングス CD-ROM (2009) [全情報を表示...](#)
- 2009/12/03-04 M. Imanishi, M. Takaku "e-Science Experiences in NIMS eSciDoc: Self-archiving of profiled experimental data" International

http://samurai.nims.go.jp

http://samurai.nims.go.jp

② API活用マッシュアップ型サービス

- ふわっと関連検索
- Greasemonkeyスクリプトによる小ツール

ふわっとCiNii関連検索

12月23日 (更新履歴)

ふわっと CiNii 関連検索

文章から検索 ウェブページから検索

論文検索

入力したテキストまたはウェブページに関連した論文をCiNiiで検索します。長いテキストやURLで指定したページからでも関連キーワードを自動的に抜き出して論文検索ができるのが特徴です。

例: 朝日新聞社説 (元記事(asaхи.com)), 日本経済新聞社説 (元記事(nikkei.co.jp)), 毎日新聞「記者の目」 (元記事(mainichi.jp))

高久登生 (Masao Takaku)
<http://masao.jpn.org/>, tmasao@acm.org

<http://fuwat.to/cinii>

Webcat NDCタグクラウド

NACSIS Webcat: 詳細表示

利用の手引き | 検索画面に戻る

著者名: 長尾, 真(1898-?)
分類: NDC8 : 010 : NDLG : UL11
件名: 図書館 ; 電子出版

所属図書館 201

010

新装版 010/Nag 223154
清水 010/N 1201000129
フェリス 010|IN17 103757180

<http://userscripts.org/scripts/show/93900>

ふわっと関連レファレンスを表示(レファ協)

検索結果

色変更

閉じる

<http://userscripts.org/scripts/show/93889>

③ ソーシャルメディア活用型の知識共有

- ウィキ: 多人数協調型ウィキサイトの構築と運営
 - ウィキペディア, saveMLAK, 情報知識学会, QwikWeb



<http://ja.wikipedia.org>



<http://savemlak.jp>



<http://www.jsik.jp>



<http://qwik.jp>

(ご参考まで)

- 『情報の科学と技術』編集委員(2009年4月～)
 - － (下記特集号の主査を務めています)
- **特集《ソーシャルサービス活用指南》, 2011年2月号**
 - － 岡本真:「総論:ソーシャルサービス活用:これまでとこれから」
 - － 藤代裕之:「情報発信する私たちの役割とは何か。ジャーナリズムの視点から見たソーシャルメディア」
 - － 渡辺智暁:「われわれはウィキペディアとどうつきあうべきか:メディア・リテラシーの視点から」
 - － 折田明子:「SNSに集約する情報:ネットワーキングからライフログへ」
 - － 渡辺ゆきの:「参加型のしおり「kumori」一本との出会いを提供する試みー」
- **特集《統合検索》, 2011年9月号(来週刊行予定!)**
 - － 松邑勝治ほか:「J-GLOBAL(科学技術総合リンクセンター)における情報連携の取り組み」
 - － 山名早人:「ウェブサーチエンジンに見る統合検索」
 - － 伊藤裕之:「統合検索システムのこれまでとこれから:Primo + Primo Central」
 - － 飯野勝則:「佛教大学図書館におけるSummon の導入ーディスカバリーサービスとシステム連携ー」
 - － 林賢紀:「農林水産研究情報総合センターにおける統合検索システムの構築と運用」